



まちの話題



令和6年度20歳のつどい 一人一人が輝く人材に

令和6年度金ヶ崎町20歳のつどいが1月12日、中央生涯教育センターで開催されました。対象者242人中125人が出席し、気持ちを新たに大人への第一歩を踏み出しました。式典では出席者を代表し、宇部琉生さんが「大人になることは、自由を手にすると同時に社会で生きる責任を負うこと。周りの人たちから学び、少しづつ成長し自分で『大人』をつくっていきたい」と代表挨拶。式典後には20歳のつどい実行委員会が主催する記念行事「思い出のスライドショー」等が開かれ、参加者全員の思い出に残る式典となりました。

防災の要として決意新たに

町消防団出初式は1月12日に行われ、団員ら約190人が役場前から町文化体育馆までの道を堂々と行進しました。式典では功績者117人4団体が表彰を受賞。千葉正男団長は「各種災害に対応できるよう知識と技術を習得し、新しい時代に即した消防団として一歩踏み出す年にしたい」と訓示しました。



役場前を行進する町消防団の皆さん

20歳を代表して「二十歳の誓い」を読み上げ高橋町長に宣言する宇部さん



表彰状を手に取る菅原さん(右2)と佐藤さん(左2)



熱い応援を訴えた西大伍選手(左)



いわてグルージャ盛岡表敬訪問 早期のJリーグ復帰を誓う

いわてグルージャ盛岡(稻吉正樹代表取締役オーナー)所属の西大伍選手らが1月16日、金ヶ崎町長を表敬訪問しました。昨年、J3からJFLへ降格し新体制となったことから、県内33市町村の熱い応援への呼びかけと早期のJリーグ復帰を誓いました。今シーズンの開幕戦は3月9日にヴィアティン三重とアウェーで戦います。

アロマ講座 わたしに癒やしのひとときを

アロマ講座ハンドクリームづくりが1月18日に北部地区生涯教育センターで行われました。講師のeyelash banbi(水沢)代表の佐藤規子さんからアロマに関する説明を受講し、参加者は自分の好みの香りや成分を選んでハンドクリームに調合して、自分だけの特別な一品を制作し楽しい時間を過ごしました。



自分好みの香りを選ぶ参加者たち

厚生労働大臣表彰受賞 誰かの支えのために

長年にわたり、金ヶ崎町学童保育所指導員として放課後児童の健全育成に努めた菅原真澄さん(高谷野)が、1月30日に町役場で厚生労働大臣表彰の伝達を受けました。また、長年地域の除雪活動や被災地支援活動等のボランティア活動を行い、地域福祉の向上に貢献したとして、1月27日に町福祉センターで厚生労働大臣表彰の伝達を受けた佐藤八郎さん(一の台)が受賞報告を行いました。菅原さんと佐藤さんは、高橋寛寿町長から労いの言葉とともに祝福を受け、今後の活動へ向け決意を新たにしました。

健康はバランスが大事と説明する鈴木所長



こころの健幸づくり講演会 身ともに健康であるために

令和6年度のこころの健幸づくり講演会が1月24日に中央生涯教育センターで行われました。国保前沢診療所の鈴木順所長を講師にお迎えし、「生活習慣病とストレス」について軽快なトークで、楽しくできる健康習慣づくりや心の休ませ方などが説明され、会場は笑いに包まれると同時に健康増進への意識が大いに高まりました。